

大規模地震から生き延びる!!

そのための対策を進めましょう!!

- 大規模地震から「命を守る」ためには、まず、家具の転倒防止対策が必要です。
- 名古屋市では、今年度、消防職員等が各世帯を訪問し、**別紙「調査票」**により防災対策状況をお聞きし、今後対策を進めるキッカケとして、次の防災用品の内、家具転倒防止器具を優先として、いずれか1つを無料で配付します。
- 訪問時にご不在の場合や、その場で記入・提出ができなかった場合は、恐れ入りますが **別紙に記載する期日まで**に必要事項を記入の上、お住まいの区の消防署へ郵送、FAX もしくはご持参ください。

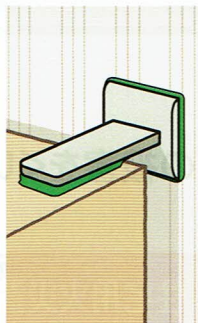
無料で1つ配付します!



家具転倒防止器具 (地震から命を守る第一歩。まずは寝室からはじめましょう。)

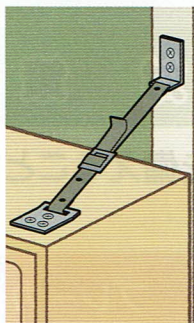
①粘着式

タンスや食器棚などの家具等と壁を粘着させて固定し、家具等の転倒を防ぎます。



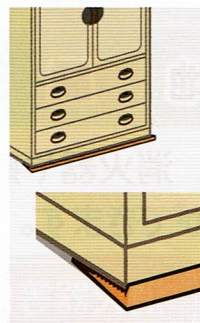
②ベルト式

タンスや食器棚などの家具等と壁を、ネジ止めしたベルトにより固定し、家具等の転倒を防ぎます。



③ストッパー式

タンスや食器棚などの家具等の下に差し込み、家具等を後ろに傾けることにより倒れにくくします。



家庭用簡易消火スプレー

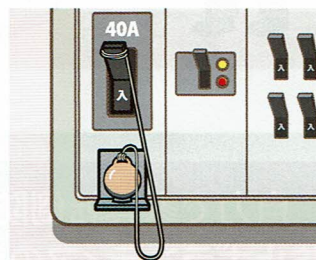
キッチンなど火を扱う場所に置き、火災の発生に備えます。
液状の消火薬剤を火元へ噴きかけることにより、火災を小さいうちに消火します。



感震ブレーカー (工事不要のおもり式)

大規模地震発生時、即座にブレーカーを落として電力の供給を遮断するためのものです。

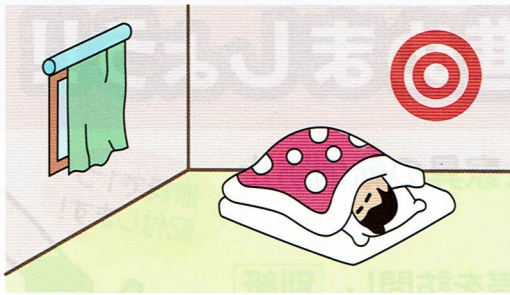
使用中の電気ストーブ等が揺れによって転倒することによる火災を防ぐだけでなく、停電からの復旧による通電火災も防ぎます。



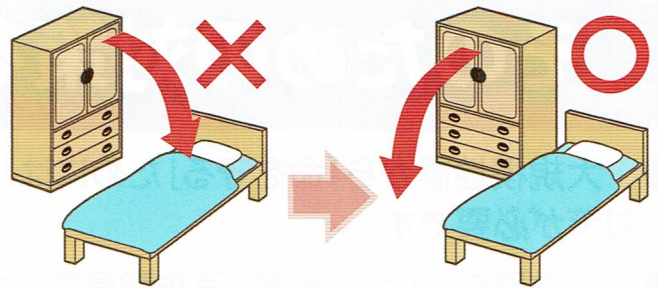
- ※ 防災用品の配付は、**1回に限ります**。また、**別紙**に記入いただいた内容は、防災用品の配付及び統計資料を作成するためだけに活用し、その他の目的に用いることは決してありません。
- ※ 防災用品の配付は無料ですが、設置は各世帯でお願いします。自力での設置が困難な場合は、各区消防署総務課又は区役所総務課までお問い合わせください。

取り組もう!家具等の転倒防止対策

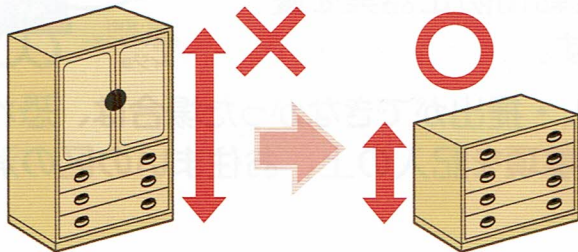
家具等の配置の見直し、背の低い家具への変更や固定など、転倒防止対策を行きましょう。



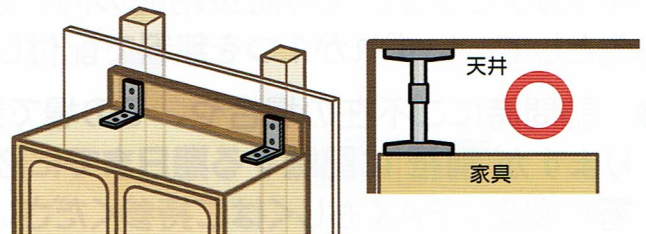
家具を置かない安心できる部屋づくり



就寝場所や出入口を塞ぐ位置には、家具等を置かない



家具の転倒による負傷を防ぐため
重心が低い家具にする



家具の転倒による負傷を防ぐため
家具を固定する
※様々な家具転倒防止器具があります。

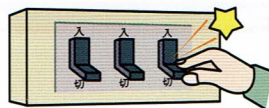
地震火災対策

消火器や感震ブレーカーを備えること等により、火災の被害をくい止めることができます。

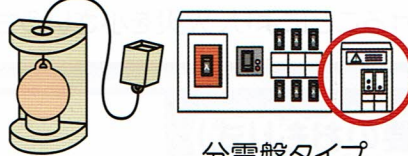
消火器等による消火



ブレーカーの遮断



感震ブレーカーの設置



おもり式

分電盤タイプ
(後付型)

住宅用火災警報器の点検



※警報音はメーカーや製品により
異なります。

- 自力で家具転倒防止を行うことが困難な世帯を対象とした支援として、家具転倒防止ボランティアの派遣を行っています。詳しくは各区消防署総務課又は区役所総務課までお問い合わせください。
- 家庭の防災対策として、本紙に掲げたものも含めて、できることから一つずつ進めましょう。